

BACCALAURÉAT GÉNÉRAL

SESSION 2017

JAPONAIS

Lundi 19 juin 2017

LANGUE VIVANTE 1

Durée de l'épreuve : **3 heures**

Séries **ES** et **S** – coefficient : **3**

Série **L** Langue vivante obligatoire (LVO) – coefficient : **4**

Série **L** LVO et Langue vivante approfondie (LVA) – coefficient : **8**

L'usage des calculatrices électroniques et du dictionnaire est interdit.

Dès que ce sujet vous est remis, assurez-vous qu'il est complet.
Ce sujet comporte 5 pages numérotées de 1/5 à 5/5.

Répartition des points

Compréhension de l'écrit	10 points
Expression écrite	10 points

Notion : « Espaces et échanges »

TEXTE

「ハーフの私でいいのかな」

テキスト1

2015年3月12日、ミス・ユニバース世界大会の日本代表に、宮本エリアナさん(20)が選出された。宮本さんは、2014年度の、ミス・ユニバースジャパン長崎大会で、すでに、グランプリを獲得していた¹。

5 宮本さんは、母親が日本人、父親がアフリカ系アメリカ人で、長崎県で生まれ育った。中学校を卒業してから、アメリカへ留学、モデル活動を始めた。日本に帰国後、アルバイトをしていたが、やがて、ミス・ユニバース世界大会に参加しようと、アルバイトを辞め、日本におけるモデル活動を開始した。

10 44人のファイナリストのうち、日本代表に選出された宮本さんは、選出後のスピーチで「ハーフの私でいいのかなという不安もあった」と語った。実は、ハーフがミス・ユニバース世界大会の日本代表に選ばれたのは、初めてである。宮本さんは、22歳未満のため、日本と米国の二重国籍を持っているが、将来、日本国籍を選択する予定だという。「見た目は外国人ですが、心は日本人だと思います。趣味と特技は書道で、得意な日本料理は、本格的なみそ汁です。」と、宮本さんは話している。「世界大会はもっともっと過酷²だと思いますけれど、自分を信じて、自分らしく頑張りたいと思います。」

(2015年3月12日の様々な新聞記事による)

テキスト2

2015年のミスユニバースジャパンに宮本エリアナさんが選ばれた。彼女は日本で生まれ、ほとんど日本で暮らしてきた。海外メディアは競うように³彼女の取材している⁴のだが、日本のメディアはほとんど無視している。それに、日本では、「ハーフ

¹ 獲得する : remporter (un prix)

² 過酷 : sévère, difficile

³ 競うように : à qui mieux mieux, à l'envi

⁴ 取材する : interviewer, faire des reportages sur

をミス日本に ^{えら}選んでいいのか？」 「彼女が日本 ^{だいひょう}代表だなんて気分が悪い！」、という
20 声が上がっている。 ^{みやもと}宮本さんが、ハーフでない他のミス日本と ^{こと}異なる ^{あつか}扱い⁵を受けている原因を以下に ^の述べたいと思う。

1) 日本に住む外国人の割合は極めて低い。

^い移民⁶は全人口の 1%に過ぎないし、そのほとんどが中国人と ^{かんこく}韓国人である。日本は
25 島国ということもあって、日本人とだけ交流をして一生を終わる人がほとんどなのではない
だろうか。だから、ハーフを日本人だと ^{すなお}素直に ^{みと}認める人は ^{ひじょう}非常に少ないと思う。

2) 外国人に対する ^{へんけん}偏見⁷が多い。

外国と ^{こと}異なり、日本人は ^{ぎろん}議論の ^{しかた}仕方⁸を学校で学ばないし、目上の人言うことを
30 ^{すなお}素直に受け入れるように教育される。人の話を聞いて学び、自分の考えを ^{てんかい}展開しようとする
^{たいど}態度に ^{とぼ}乏しい⁹と言えよう。このような ^{じょうきょう}状況下では、^{かた}型にはまった¹⁰ものの見方
しかし ^はない人が多数派 ^はになってしまうのは当然だろう。

日本は、英語教育に力を入れようとしているが、たとえ語学が ^{たんのう}堪能¹¹であっても、それ
だけでは ^{こくさい}国際化への ^{たいおう}対応¹²はできない。BBC の記事の中では、^{みやもと}宮本さんはこう話して
いる。「^{こくさいけっこん}国際結婚やハーフの子どもは、これからどんどん ^ふ増えるでしょう。その子
35 たちの ^{しょうらい}将来のためにも、われわれ日本人は考え方を ^か変えなければいけないと思います。」

『【^{ふしぎ}不思議？】ハーフのミス日本が、日本のメディアからほとんど ^{むし}無視されているの
40 はなぜか？』 <http://useful-info.com/ariana-miyamoto>)に
よる

⁵ 扱い : le traitement, la façon d'être considéré

⁶ 移民 : immigré

⁷ 偏見 : le préjugé

⁸ 議論の仕方 : la technique du débat, la façon de polémique

⁹ 乏しい : pauvre, qui manque de

¹⁰ 型にはまった : stéréotypé(e)

¹¹ 堪能である : être excellent (en)

¹² 対応する : faire face (à)

TRAVAIL À FAIRE PAR LE CANDIDAT

- 1) Les candidats traiteront le sujet sur la copie qui leur sera fournie en faisant apparaître la numérotation.
- 2) Ils composeront des phrases complètes sauf indication contraire.
- 3) Les citations seront limitées aux éléments pertinents et suivies de la mention de la ligne.

I. COMPRÉHENSION DE L'ÉCRIT

Tous les candidats traiteront les questions suivantes.

Répondez aux questions suivantes en japonais :

次の質問に日本語で答えてください。

テキスト1

1. 宮本^{みやもと}さんが生まれ育ったのは、どの国の、どの地方ですか。
2. 宮本^{みやもと}さんは、ミス・ユニバース世界大会に^{さんか}参加する前、アルバイト以外に、何をしていましたか。
3. 宮本^{みやもと}さんは、自分のことを「ハーフ」とっていますが、「ハーフ」とは何ですか。
4. 宮本^{みやもと}さんが米国と日本の二重^{こくせき}国籍を持っているのは、なぜですか。
5. どうして日本では、宮本^{みやもと}さんがミス・ユニバース大会の日本代表に^{せんしゅつ}選出されたことで、不^ふ満^{まん}の声が上がりましたか。理由を二つあげてください。
6. 宮本^{みやもと}さんは、何のために「特技は書道で、^{とくい}得意な日本料理は^{ほんかく}本格的な^{しる}みそ汁です」(12-13行目)と^の述べていますか。

テキスト2

7. 著者^{ちよしゃ}によれば、なぜ日本人は「^{かた}型にはまったものの見方」(29行目)をしがちなのですか。理由を二つあげてください。
8. 著者^{ちよしゃ}によると、日本人は外国人と交流をする機会がほとんどないのは、なぜですか。理由を二つあげてください。
9. 宮本さんによると、これから日本人はなぜ考え方を変えなければいけないのですか。

Seuls les candidats composant au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) traiteront également les questions suivantes.

10. 宮本^{みやもと}さんは、ミス・ユニバース世界大会の日本^{だいはう}代表^{えら}に選ばれて、どんなことが気になっていましたか。実際^{じっさい}にその予感^{よかん}があたりましたか。
11. 宮本^{みやもと}さんは、どういう風に「ハーフでない他のミス日本と異なる^{こと}扱い^{あつか}」(20-21行目)を受けていますか。実例を二つあげてください。

II. EXPRESSION ÉCRITE

Afin de respecter l'anonymat de votre copie, vous ne devez pas signer votre composition, citer votre nom, celui d'un camarade ou celui de votre établissement.

Seuls les candidats des séries S et ES et ceux de la série L qui ne composent pas au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) traiteront les questions suivantes.

Traitez les deux sujets suivants. Vous indiquerez distinctement sur votre copie le numéro correspondant à chaque sujet.

1. あなたのこれまでの経験で、一番^{とりよく}努力^{どりよく}したことは何ですか。それについて述^のべてください。(150 signes)
2. 宮本^{みやもと}さんは自分の経験から「われわれ日本人は考え方を^{変えなければいけない}」(33行目)と述べていますが、あなたも、その必要があると思いますか。(250 signes)

Seuls les candidats composant au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) traiteront la question suivante.

「たとえ語学が^{たんのう}堪能^{たんのう}であっても、それだけでは^{こくさいか}国際化^{こくさいか}への^{たいおう}対応^{たいおう}はできない」(31-32行目)とありますが、あなたは、それについてどう思いますか。また、どうすれば^{こくさいか}国際化^{こくさいか}へ^{たいおう}対応^{たいおう}できると思いますか。(400 signes)